

研究協力をお願い

2003年4月1日から▽2025年4月30日までの間で、福井赤十字病院外科で、
膵臓手術の治療を受けられた患者さんをご覧ください。

福井赤十字病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

膵神経内分泌腫瘍に対する臨床的検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2003年4月～2025年4月末の期間に当院で膵切除術を受けた患者様。

2. 研究目的・方法

膵神経内分泌腫瘍に対する術式の選択については議論すべき点が多く、や個々の症例に応じて治療方針を決定しています。外科的加療を行う場合には、腫瘍の位置やサイズ、悪性度に応じて適切な術式の選択が必要となります。ガイドラインでは主に腫瘍サイズや局在、転移の有無で適切な術式選択を推奨していますが、リンパ節郭清の適応や必要性について明確な指針は示されていません。

今回、我々は当院で切除を行なった膵神経内分泌腫瘍症例において、術式、リンパ節郭清の有無並びに合併症の有無、再発期間を含めた短期および長期成績を検証し、膵神経内分泌腫瘍の現状を把握するとともに、適切な術式選択や再発関連因子について検討を行います。

研究期間

2003年～2025年4月末のデータを2026年7月をめどに解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2003年～2025年4月末の期間に当科で手術を受けた膵神経内分泌腫瘍の患者様のカルテ上の臨床情報や画像所見、病理結果等、既存のデータを用いて研究します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんには最善の医療を受けていただくことができます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：福井赤十字病院 外科 山本 晃平

研究分担者：加藤 成、辻際 裕介、青山 太郎、小林 純也、八木 大介、平崎 憲範、
小山 幸法、吉羽 秀麿、土居 幸司、川上 義行、青竹 利治

住所：918-8501 福井市月見2丁目4番1号 電話番号：0776-36-3630